

在学生の声 2024

須田研究室には基本的にコアタイムがないので、風が吹いたら遅刻して雨が降ったらお休みできます。家が近ければ一時帰宅もできます。お昼寝し放題ですね。

研究室に入ると環境が一気に変わって戸惑うこともありますが、優しくて愉快で優秀な先輩がたくさんいるのでなんとかなります。大学院入試対策に充分時間をとってもらえるのも安心です！

毎日昼寝したい B4

須田研究室はサポート体制が万全な研究室です。先生によるしっかりとした指導のほか、先輩にも気軽に質問できるため、疑問をすぐに解消することができます。また、週 1 回の輪講と週 1 回の研究会以外にはコアタイムはなく、自由に研究を進めることができます。半導体の基礎についてはきちんと学びなおせる機会があるので、半導体関連の成績が悪くても大丈夫です。C-TECs 及び C-TEFs は半導体について研究するならこの上ない場所なので、半導体に興味があるという方はぜひ須田研究室を候補に入れましょう。

睡眠不足の B4

須田研究室は、窒化ガリウム(GaN)の研究を行っていて、自由な雰囲気の研究室です。コアタイムもほとんどなく、何時にきて何時に帰っても ok です。そのため、自分の予定に合わせて研究ができます。もちろん、研究で困ったときには、先生方や先輩方と相談して研究を進めることができます。半導体についてよくわかっていないところがあっても、配属後にきちんと勉強していけば大丈夫です。CTECs は比較的新しく、居室や実験室はきれいですし、学生や先生は優しい人が多いので、居心地がいい研究室だと思います。GaN に興味が少しでもある人は、ぜひ須田研究室へ！

こたつを買いたい B4

須田研究室はいいところがたくさんあります。まず、はじめの方はわからないことだらけで 不安に思うかもしれませんが、先生や先輩の方々は優しいため、わからないことを素直に聞くと親身に答えてくれます。また、コアタイムが基本的にないため、バイトや趣味の時間をとりつつ自分のペースで研究を進めることができます。おまけに、名古屋大学駅から研究室までの道のりを歩くことで適度な運動になります。少しでも興味がある方はぜひ須田研に来てください。

アニメを一気見してしまう B4

須田研究室は自分のペースで研究を進めることができる点が魅力的だと思います。また、研究でわからないことや困ったことがあれば経験豊富な先生方に相談することで考察が進み、より深い研究ができると思います。研究も含めて色々なアドバイスもあり成長できる機会が多いと思います。

須田研究室は面白い人や個性的な人が多く、とても楽しく過ごすことができます。先輩後輩関係なく昼食を食べたりすることも仲良しです。(先輩を後輩がいじるなんてこともあるくらいの仲です。)

自転車がどんどん壊れてきて悲しい M1

須田研はコアタイムはなく、自分のライフスタイルに合わせて研究を進めることができ、私生活との両立を非常にしやすいです。学生同士の仲も非常に良く、研究の相談はもちろん、その他就活、授業、恋愛などの相談にも親身になってくれる非常に温かい研究室です。

また、須田研にはジャンプ部があり、一緒に読む部員を募集しています。君も須田研に入り、ジャンプ部にも入部して「やる気の出ないダルい月曜日」を「待ち遠しかった月曜日」に変えてみませんか？

日本酒飲んだら必ずやらかす M1

研究室選びには雰囲気の良いことが大事ですね。

研究室の雰囲気は、教授の人柄によって決まると言っても過言ではないと思っています。当研究室は先生方も先輩方も優しく多くのことを教えて下さり、非常に雰囲気が良いです。

また、なによりも研究室の雰囲気を良くしているのは須田先生の笑顔です。

皆さんは須田先生の笑顔を見たことはあるでしょうか。

授業を受けていた方であれば見たことはあると思いますが、当研究室に来るとそれ以上の笑顔を見ることが出来ます。自分は、大学院に合格したことを伝えていただいた時の須田先生の満面の笑みが忘れられません。

皆さんも研究室に来て須田先生の笑顔を見てみませんか。

ショートスリーパーになりたい M1

「後悔させません、約束します」

こういう文言って胡散臭いですよね？自分で書いていてそう思いました。笑

でも、あえて断言します。須田研究室を選んで後悔はさせないと。

須田研究室の魅力は「人」だと思います。優しく見守ってくださる先生方やスタッフの方々・面倒見が良く、後輩を気にかけてくださる先輩方・乗っている自転車がなぜか徐々に壊れていたり、一人暮らしを初めてからガスの契約忘れに気づいたりするような愉快的な同期達・最近どんどん個性が出てきている後輩達。こんな人たちに囲まれて、自分としては就職後の人間関係が心配になるくらい居心地が良いです。

ぜひ、一人でも多くのメンバーと話してみてください。「この人と同じ研究室に行きたい」と思える人が見つかるかも知れません。

四国旅行に行こうとすると毎回何かしら起こって旅行が頓挫する M1

僕はこれまで、大学の出願を忘れ、ガス・電気の契約を忘れ、カシスオレンジでいきり、そしてこの文章の提出も忘れていました。みなさん世間知らずの僕をお許し下さい。だけど、須田研のみなさんはこんな僕を温かく受け入れてってくれています。僕以上の逸材待ってます。

～須田研 ありがとう～

Taku M1

須田研究室は自由度が高く、自分のアイデアやスケジュールに基づいて研究を進めることができます。また、研究で詰まった時には先輩に気軽に相談できる雰囲気があります。配属された研究室で1～6年間過ごすことになるので、自分の価値観やスタイルに合った環境を選ぶことが大切だと思います。須田研究室をぜひ検討してみてください。

温泉に行きたい M2

須田研究室は、パワーデバイスという学部の講義などではあまり聞きなれないけどこれからの社会を支えるものの研究をしています。

須田研にいれば、先生のほかにも様々な企業の方、他大学やら C-TECs などにいる多種多様な研究をしている学生と交流ができます。

半導体に関する知識は先輩や先生方が優しく教えてくれますし、実際に C-TECs に入って半導体を作製する工程を研究員の方に教わりながら一から作ることが出来ます！

皆さんも優しく向上心の高いメンバーとともに充実した研究室ライフを過ごしませんか。

Ps. 須田研はコーヒーマシンがあります、最近を使う人も多くなり研究室中にコーヒのいい香りが漂っています。

4 月からの社会人に恐れ戦く M2

須田研究室には教授の須田先生と准教授の堀田先生だけでなく、企業での経験が深い先生方も多数在籍しており、日々の活動を通して非常に多くのことを学ぶことができます。また、周りのみんなも広い知識を持っていて、互いに助け合い、教え合うことで日々の研究に取り組んでいます。居室は C-TECs の 1 フロアを周りの研究室と共に使用しており、いつでも快適な環境で気軽に交流もすることができます。コロナ禍が明けて C-TECs 全体での交流や活動も本格化し加速すると思います。半導体の研究がしたい人はもちろん、博士後期課程への進学希望者や様々な経験をした人には絶好の環境だと思います。

P.N. ノスリバ(M2)

みなさん高学歴 YouTuber をどれだけ知っていますか？

東大だとヨビノリ・QuizKnock、京大だと wakatte.tv、阪大だと積分サークルがいますね。

そして、ここ名大にはみなさんご存知の須田先生の「すだちゃんねる」があります！

「すだちゃんねる」には、半導体についてわかりやすく説明してある動画もあり、僕も基礎を学びたいときはよくみえています。

みなさんもぜひ動画をみて勉強してみてください！

さあここで、みなさんお願いを 1 つ聞いてください。1/15 0:00 時点で「すだちゃんねる」のチャンネル登録者数は 796 人で 1000 人まであと少しです。

ムリなお願いかも知れませんが、みなさんの友達にもぜひ勧めてください！

いろいろ書きましたが、須田研究室は先生方が丁寧に教えてくださり、フレンドリーな学生が多い楽しい研究室です。研究室見学で雰囲気をついばい味わってくださいね！

M2 です。例に出した YouTube、すだちゃんねるだけチャンネル登録していません。

みなさんはこれからの大学生活のほとんどを研究室で過ごすこととなります。そのため、研究室選びはとても重要です。でも、どうやって研究室を選べばいいか、悩んでいる人も多いでしょう。どの研究室の研究も、よく分からないけど魅力的に見えるし、自分に合った研究室がどこか分からない。僕はそんな風に悩んでいました。そういう時は、どの先生の下で勉強したいか、を考えてみるのを勧めます。講義の時の姿や雰囲気など、直感的なもので構いません。そのように考えた結果、僕は須田研究室を志望しました。人生には色々な後悔はあるけれど、僕はこの選択を全く後悔していません。

須田研ジャンプ部 部長の D1

私は須田研に来てもうすぐ 3 年になりますが、自信をもっておすすめできる研究室です。須田研では研究の領域が幅広く、学生が取り組んでいる研究テーマはみんなバラバラです。周りを意識することなく自分のペースでのびのびと研究できるので、こういうところが個人的には好きです。学生の生活リズムもバラバラなのでいつ研究室に行っても誰かいます。同期も

先輩も後輩も良い相談相手になると思います。ぜひ須田研を検討してみてください。

最近流行りの厚底シューズを買ってみた D1

須田研究室は真面目な人が多い研究室です。

学生を含めて、先生や研究員、秘書の方々も皆優しく、
どんなに忙しい時でも合間をぬって相談にのっていただけます。

また、多種多様な半導体評価装置を好きなだけ使用できる場所も良いところだと思います。
自分のやりたいことを貫くことができる恵まれた環境ですので、
気になった方はぜひ研究室に遊びに来てください。

お菓子を節制している D2

それぞれが自分自身の研究テーマを自主性をもって進めることができる研究室です。実験装置も充実しており自由に研究できる環境だと思います。また、最近は学生同士の交流も活発で、旅行に出かけたりゲームをするグループがあります。ぜひ一度実験室を見て、どんな先輩がいるのか、何ができるのかを見ていただければと思います。

いつもギリギリ（アウト）マンの D3

海軍軍医として太平洋を巡行し中国で漢王朝の遺跡を発掘したフランス版 Indiana Jones・セガレンが 1912 年に書いたメッセージが 2024 年の須田研究室に満ちていることを発見！

「岩や段を跳び越えることを愛すべし。但し、足がぴったりと載る敷石は慈しみ歩むが良い。

音の疲れは沈黙で癒し、沈黙に捲んだときは潔く音に戻れ。孤りたりえ、もし単独者たることを心得ているなら、時折は群衆の中にまで流れ込むもよし。」

※出典：岩波書店「フランス名詩選」ヴィクトル・セガレン「良き旅人への助言」より抜粋

2024 年の須田先生お誕生日記念須田研 OB 主催カラオケ会の MC にオファーされた私。